

制定 平成31年 4月16日

改正 令和 5年11月30日

改正 令和 6年 4月 1日

関東道路メンテナンスセンター

関東道路メンテナンスセンター公式X運用ポリシー

1. 目的

本ポリシーは、関東道路メンテナンスセンターが取得した公式Xアカウントの運用に関する事項を定めることを目的とする。

2. 基本ポリシー

公式Xアカウントの運用は、関東道路メンテナンスセンターが道路メンテナンスに係わる情報をポスト及び関係団体の道路メンテナンスに係わる情報をリポストにより発信し、地方公共団体などの老朽化対策等の推進を高めることをポリシーとする。

また、当アカウントは、専ら情報発信を行うものとし、原則として返信は行わないものとする。

3. 用語の定義

この運用ポリシーにおいて、用語の定義は次のとおりとする。

- (1) X インターネットを利用して140字以内の短い文章を不特定多数に公開できる手段をいう。
- (2) 公式X 関東道路メンテナンスセンターが設置・運営するユーザー名から発信するXをいう。
- (3) アカウント Xを運用するために取得した権利及びユーザー名をいう。
- (4) ポスト Xに投稿する文章のことをいう。
- (5) 公式ポスト 公式Xから投稿するポストをいう。
- (6) フォロー 他のユーザーのポストを自動受信するように設定することをいう。
(常に自分が受信できるようなアカウントを登録すること。)
- (7) 返信 Xを使っているユーザーからのポストに返信することをいう。
- (8) リポスト Xを使っているユーザーが投稿した文章を引用して発信することをいう。

4. 運用方法

公式Xの運営主体は関東道路メンテナンスセンターとし、アカウントの管理・情報発信は技術第一課とし、以下のとおり運用することとする。

(1) 発信する情報

- ① 道路メンテナンスに係わる技術的な支援情報など
- ② 道路メンテナンスに係る地方公共団体への支援情報など
- ③ その他道路構造物の老朽化対策に係わる情報

(2) 発信する文章の作成担当

ポストする文章は、関東道路メンテナンスセンター公式ホームページ（以下「公式ホームページ」という。）に掲載する情報を補完するため所管課が作成する。

(3) 発信にあたっての留意点

- ① 誤解を与えない、わかりやすく簡素な情報発信とする。
- ② 信頼性が担保できない情報は発信しない。

(4) 発信手順

情報の発信にあたっては、関東道路メンテナンスセンター長あるいは代行する者の確認を得た上、適時公式アカウントでポストする。

(5) 他アカウントのフォロー等

- ① 公式アカウントでは情報発信と関係団体のリポストのみ行うものとし、他アカウントの返信やリポストは原則として行わないものとする。
- ② 公式アカウントが確認できる公共機関又はこれに準ずる機関へのフォローやリポストは、行うことがある。

(6) なりすまし防止

- ① なりすましによる誤情報等の流布を防止するため、公式Xのプロフィールに公式ホームページのリンクを掲載し、運用ポリシーを参照できるようにする。
また、Xのユーザー名を関東道路メンテナンスセンターホームページ上に明示する。
- ② なりすましを発見した場合は、公式ホームページにおいて情報を発信し、なりすましアカウントが存在することへの注意喚起を行うものとする。

(7) 利用の促進

利用者が関東道路メンテナンスセンターの公式アカウントであることを容易に認識し、取得したアカウントの信頼性向上のため、「公共機関アカウント」に登録する。

(8) ポストに記載するリンク先

ポストに記載するリンク先は、他機関の所管する道路メンテナンスセンターに係わる情報等を引用する場合を除き、原則として関東道路メンテナンスセンターホームページのみとする。

(9) 不適切な情報発信等の監視

関東道路メンテナンスセンターでXの発信内容を確認し不適切な情報発信があった場合又は、第三者から不適切な発信である旨連絡があった場合は、速やかに訂正又は削

除をアカウント管理者に連絡するとともに、アカウント管理者は当該Xの削除及び訂正を行うものとする。

(10) その他

Xの利用について、何らかの理由で不都合が発生した場合は、予告なしに管理者が利用を中止し、プロフィールや名前、お知らせ内容の変更や削除、アカウントそのものを削除するものとする。

5. 運用ポリシーの周知・変更等

本ポリシーの内容は公式ホームページに掲載し、周知する。また、本ポリシーは必要に応じて変更するものとし、その場合は変更した旨を公式Xアカウントにより発信し、周知する。